

# くらしのメニュー おたより 116号

令和4月11日 1日

私のひとりごと

石丸博巳

秋の真っ只中です。寒くなったり暑くなったり、そのうちに本当に寒い冬が来るのですね。気が付くと、事務所の前の川の土手に黄色い花が一面に茂っています。今まで書いたおたよりを読み返してみると、平成20年の11月号に同じことが書いてあります。セイタカアワダチソウです。外来種です。繁殖力が旺盛で、昭和の初めに日本にやってきたのに一気に広まってきたものらしいです。秋の花粉症の原因だともいわれているようですが、実際には関係ないらしいですね。



根から周囲の植物の成長を妨げる化学物質を出して、日本独自の植物の成長を止めてきてしまったのです。前回

の平成20年よりも、ずんずん増えてきているように感じられます。土手いっぱいこの植物があるのですから。困ったものです。成長を妨げる化学物質によって、いつか彼らも繁殖力が衰えてくると言われていますが、まだまだ成長期にあるようです。引き抜こうとしてもなかなか抜けてきません。



ところで、その時の「おたより」に赤とんぼの事も書いてありました。赤とんぼが多いとその年の冬は大雪になるという事です。そういえば最近の大雪の時も前年の秋には赤とんぼが多かった気がします。今年も車で走っていると赤とんぼの軍団を見つけます。大雪は嫌ですね！！

この写真は「鉋 (かんな)」です。

下の写真は、私の祖父が使っていた「鉋 (かんな)」です。今から7, 80年前までは使っていたものです。敷居とか鴨居



(ふすま戸を開け閉めするための木材です)の溝を仕上げるための鉋です。最近では機械で溝を作るため、と言うか工場で作出来上がってくるために、職人さんが溝を作ることも必要ありません。

でも、20年程前までは、ここまで古い鉋は使いませんが、職人さんの手で一本一本作って、工事中に取付けていたのです。古い家を見てみると和室のまわりには敷居や鴨居が取付けてあり、その一本一本が何時間もかかって作り上げられたものです。職人技のすごさを感じてみてください。

## 今月の写真紹介

エアサイクルの家  
坂井町今井 木下峯子様



**施主様の言葉**  
約5年前から家を建て直したいねと話していましたが、諸事情が重なり実際に動き出したのは今年の頭から。

我が家は築50年以上の古い家だったため、頑丈で生活がしやすい家になりたいという要望を挙

げて話し合いを進めていきました。工事期間中に収納を増やしてほしいというわがままなお願いを

したにも関わらず快く承諾していただいたことや、洗面化粧台をオーダーメイドにしたというこだわりにもとことん付き合っ



広々したLDK・洗濯室に繋がります

いただいたことは非常に感謝しています。

内装や外壁などは娘や孫と納得がいくまで考えて、時には石丸ハウスセンター様にアドバイスをいただいて満足のいく仕上がりになりました。長年の夢であった家の建て直しを叶えてくださった石丸ハウスセンター様には本当に感謝しています。これからはきれいになった我が家で楽しく過ごしていこうと思います。

木下峯子様



ゆったりした脱衣室  
収納たっぷりです

ずっと側にいる、という安心。

株式会社 **石丸ハウスセンター** TEL 82-5533

一級建築士事務所 FAX 82-5537

〒913-0044 福井県坂井市三国町山王4丁目5-31 ホームページ <http://ishimaru-housecenter.co.jp>

あとがき

東京オリンピックが終わって一年。問題もありましたが、ようやく落ち着いてきたと思っていたのに、なんと凄い贈収賄事件。政治を巻き込むような大きな事件ばかりです。本当に日本は、いや世界はこれからどうなっていくのでしょうか・・・